

タイトル	市制施行20周年記念事業 ハンドスタンプアート除幕式
担当課	福祉事務所 障がい福祉課 担当：久保田 (電話：0558-76-8007 内線：2772)

1 開催の目的

市内小学校や福祉イベント等で集めた9,600個の特大手形アート2枚を、市民の集う庁舎ロビーに展示する。来庁者が障がい福祉への関心を高める「きっかけ」を創出することで、ノーマライゼーションを推進する。

2 開催要領

日 時：令和8年2月27日（金）

午後3時30分～午後4時

場 所：伊豆の国市役所 大仁庁舎 正面玄関横
伊豆の国市田京299番地の6

主 催：IZUハンドスタンプアートプロジェクト、障がい福祉課

出席者：加和太建設株式会社 建築部 部長 池田和広様

（同） 営業部 部長代理 渥美豪敏様

いさぶや印刷工業株式会社 代表取締役 望月良則様

伊豆の国市長 山下正行

（出席者は変更となる可能性があります）

1枚のアートは、市制施行20周年記念ポスターを題材としました。

設置にあたっては、現在大仁庁舎の改修工事を行っている加和太建設株式会社に地域貢献事業として設置協力を受けています。

3 IZUハンドスタンプアートプロジェクトとは

IZUハンドスタンプアートプロジェクトは、手形をアートにする活動を通じて、障がいへの理解とその周知、ノーマライゼーションやインクルーシブ社会の実現を目指しています。障がい福祉課は、市民提案型パートナーシップ事業により令和6年度からIZUハンドスタンプアートプロジェクトと共に活動しています。これまで、伊豆のへそと伊豆城山を繋ぐ田京地下道や、あやめ会館、アピタ大仁店などでハンドスタンプアートの展示を行いました。

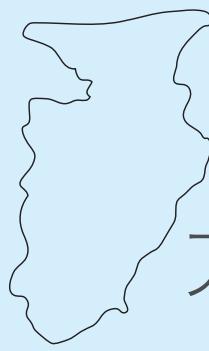
除幕式で飾られるスタンプアート



過去の活動の様子



ノーマラ伊豆



IZU

ハンドスタンプ アートプロジェクト



2020年の東京パラリンピックに向けて立ち上げられた
ハンドスタンプアートプロジェクト。
その流れを汲んで、ノーマライゼーションを目指す
「ノーマラ伊豆」活動の一つとして
伊豆のママたちが、ハンドスタンプアートを作り続けています。

ノーマライゼーションとは、高齢者も障害のある人も、
誰もが同じようにいきいきと活動できる社会を実現する
取り組みのこと。

みんなの手形で 大きなアートを作りたい！ 手形、大募集！

随時
受付中！

障害のある人も、ない人も、お年寄りも、若い人も、病気と闘う人も、健康な人も、
みんなの手でぎゅっと押された手形で、大きなアートを作りたい。
ノーマライゼーションが当たり前の、誰もが暮らしやすい、訪れやすい
伊豆半島になりますように、という願いを込めて。
手形でも足形でもOKです！ 学校や職場、イベントやご自宅で、
ぎゅっ！ペタン！ハンドスタンプに参加してください。



▲あいちゃん（ダウン症）：伊豆の国特別支援学校（知的障害） ▲ここちゃん（進行性神経難病）：東部特別支援学校（肢体不自由） ▲すずちゃん（自閉症）：伊豆の国特別支援学校（知的障害）
<2024年8月時点>

手形の数だけ愛がある。
誰もが幸せに暮らせるまち。

これまでに制作した、手形画像を使った大きなモザイクアートは修善寺駅、伊豆中央署建設の仮囲い、順天堂大学静岡病院の仮囲いに展示し、手形そのものを使った原寸大アートはアピタ大仁店、修善寺生き生きプラザに展示してきました。
今後は、さらに障害への理解とその普及を目指し、ハンドスタンプに協力してくれた方々のご希望の場所で掲示できるようなモザイクアートや原寸大アートを制作していく予定です。
同じ地域に暮らす、さまざまな人の手形で作ったアートを、ぜひ地域の方みんなに見ていただきたいと思います。

参加方法

白い紙にスタンプ台、絵の具、キットパスなど手持ちのインクで手形を押し、手形の中に名前やイニシャルを書き、写真に撮ってメールで送ってください。団体で参加いただける場合は、道具の貸し出しが可能です。お問い合わせください。



▼展示例 順天堂大学静岡病院の仮囲い



お問い合わせ

IZU ハンドスタンプアートプロジェクトチーム 小嶋友子
E-Mail: normalizu.2018@gmail.com

TEL: 090-8551-0942